

市民・事業者・行政が協働して環境保全都市を実現する ひらかた環境ネットワーク会議会報

NO.22

平成21年
(2009)

環境ひらかた

夏号

数少ないチャンスです！7月30日いよいよ上演！！

2008 年北海道洞爺湖サミット記念上演作品

KIZUKI

—きづき—



気づくのは今。

築くのは明日。

ひらかた環境ネットワーク会議では、広く市民に環境問題についての意識を持って頂くため、毎年環境をテーマにした映画上映会を開催しています。今年は、昨年の洞爺湖サミットで記念上映された「KIZUKI」を上映します。

この映画は、亡くなった祖父との約束をはたすため、10歳の少年がたった一人で思い出の石垣島を旅するところから始まります。サンゴの白化現象や赤土問題など環境問題を題材に、ドキュメンタリータッチに描かれた感動の物語です。この機会を逃すとなかなか見る事が出来ない映画です。是非、お誘いあわせの上お越しください。

【日時・場所】7月30日(木) 枚方市市民会館大ホール

① 午前10時30分～、②午後2時30分～、③午後7時～

【チケット販売場所】市民会館／市民ふれあいセンターなど

※前売り券は、当事務局への電話予約にて当日の受け渡しも可能。



目次

映画「KIZUKI」	1
ライトダウンキャンペーン	2
理事会・総会・記念イベント	4.5
花のまちづくりセミナー/善循環の輪	6
お知らせコーナー	7
団体紹介コーナー	8

※お問い合わせは、当事務局 072-847-2286

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyoku.net まで

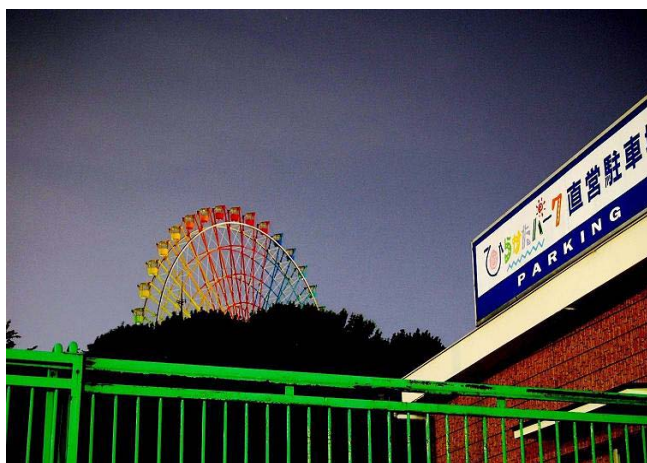
C02削減/ライトダウンキャンペーン 6月21日～7月7日

「今夜はキャンドルナイト」



～あかりを消して、地球にやさしい生活を見つめ直そう～

昨
年
の
様
子



今年度、ひらかた環境ネットワーク会議では、地球温暖化対策に力を入れて取り組んでいます。

その第一弾として、今年も環境省が提唱している「C02 削減/ライトダウンキャンペーン」に協賛し、枚方市と連携して取り組みました。

6月21日(日)は「夏至の日ライトダウン」、7月7日(火)を「七夕ライトダウン」と銘打ち、夜8～10時まで2時間の消灯を、ライトアップ施設や事業所、家庭に対し広く呼びかけました。

また市民に、アロマティーライト(アロマキャンドル)を渡し、モニターを募集しました。

このキャンペーンイベントは、ライトアップに馴れた市民一人ひとりに対して、日頃いかに照明を使用しているかを、電気を消すことで実感していただき、日常生活の中で温暖化対策を実践していくきっかけとしていただく事を目的にしたものです。

ライトダウンする事で、夜空には煌めく星や、耳を澄ませて聞こえてくる虫の鳴き声や、木々をわたる風の音など、ライトアップされた生活の中では気づかずにいることに気づかされることと思います。この“美しい地球”を守るために出来ることをみんなで考えていきたいですね。

取り組まれた方からは感想が…

暗闇に目が慣れてくると意外と明るく過ごせました。電気を消して辺りを見渡すと待機電力の光があちこちに点灯していて気になりました。

小柳 佳弘(杉山手在住)



テレビと電気を消すと、こんな町中でも蛙の鳴き声が聞こえてきて、ビックリしました。蛙の鳴き声を BGM にろうそくの光をみていると、穏やかな気持ちになりました。

匿名希望 A. M (長尾元町在住)

街頭では… 6月20日(土)午前11時～午後1時の間に、岡東中央公園で街頭キャンペーンを実施しました。

日常生活の中でも温暖化対策に関心を持ってもらおうと、ボードを使った市民環境意識調査や、一日エコチャレンジシートの配布、アロマティーツライト作りの体験などを行いました。



市民環境意識調査では「意外と無駄な電気の使い方をしている」と改めて節電の大切さに気付いた人や「自分の未来の事だから日ごろからCO2削減には心がけている」という高校生もいました。

丸井理事長は、「みなさんは温暖化の事をご存知ですが、なかなか行動につながっていかないのが現実だと思います。これをきっかけに少しでも行動を起こせるようになってほしいです」と話しています。

第2回街頭キャンペーンを7月6日にも岡東中央公園と樟葉駅前で行いました

ライトダウンキャンペーン参加協力団体

- | | | |
|-----------------|--------------|------------------|
| ★枚方市立中央図書館 | ★東和宏税理士事務所 | ★㈱モトヤマ産業機器事業部 |
| ★サブリ村野 | ★イズミヤ㈱ 枚方店 | ★京セラミタ㈱ 枚方工場 |
| ★輝きプラザきらら | ★(学)関西外国語大学 | ★おおさかパルコープ |
| ★ラポールひらかた | ★㈱クボタ 枚方製造所 | ★日本珪砂㈱ |
| ★メセナひらかた会館 | ★KUZUHA MALL | ★ネッツトヨタ新大阪㈱ |
| ★総合体育館 | ★㈱小松製作所 大阪工場 | ★パナホーム㈱大阪支社大阪営業部 |
| ★なぎさ市民体育館 | ★㈱サンエスモータース | ★保証運輸㈱ |
| ★各種図書館及生涯学習センター | ★㈱仲谷工務店 | ★理研ビタミン㈱大阪工場 |

6/21 ブラックイルミネーション全国に参加施設は、
75,841箇所 削減消費電力量は、745,426.23kw.h
(6月22日現在『クール・ス・デー』への申告による)。

ご協力ありがとうございました。

理事会・総会の報告

■平成 21 年度 第 1 回理事会

平成 21 年度第 1 回理事会を 5 月 8 日(金)午後 2 時から開催しました。理事 13 名(委任状出席含む)が出席、丸井晶子理事の成立宣言により開会されました。議事は、丸井晶子副理事長を議長とし、下記のすべての案件が原案通り可決承認されました。

なお、運営委員には、石川聡子、岡尾秀治、鍛冶谷知宏、鎌田徹、小柳佳弘、桜井正昭、末岡妙子、田中晃、谷崎利男、富田藹、廣田武司、丸井晶子が、委員長には丸井晶子が選任されました。

■平成 21 年度 通常総会

平成 21 年度通常総会を 5 月 30 日(土)午後 2 時からメセナひらかた会館 6 階大会議室で開催しました。会員数 171 名、出席者 95 名(委任状・議決権行使書出席含む)により、定足数を満たしていることが確認され、総会が成立しました。

岡尾秀治議長の進行により「平成 20 年度事業報告案及び決算報告案の承認の件」「平成 21 年度事業計画案及び予算案の承認の件」「理事選任の件」「審議事項追加の件」「植田奈保美理事の選任の件」の議案を審議し、すべての案件が原案どおり可決承認されました。

新たに植田奈保美、田中晃、平井清康の 3 名が理事に就任しました。また総会后、平成 21 年度第 2 回理事会が開催され、理事長に丸井晶子、副理事長に田中晃が就任しました。



竹内脩枚方市長の挨拶



通常総会の様子

広がってる！？環境の環 ～なんてだろう？どうしてかな？広がらないそのわけは？～



加藤潤三氏

総会に引き続き、第 2 部の記念イベントを開催しました。大阪国際大学加藤潤三氏による基調講演『広がってる！？環境の環』～なんてだろう？どうしてかな？広がらないそのわけは？～と、ミニミニワークショップ『さあ！みんなで考えよう！』～こうしたら？こんなこともやってみよう！こんなことがたりないよ～を同じく加藤潤三氏をコーディネーターに行ないました。

講演は地球環境問題に関する意識調査のアンケート結果を基に話されました。環境の“環”を広げるには、“魅力ある団体づくりをする事”に尽きることを改めて認識させられました。

環境ネットワーク会議では、“魅力ある団体づくり”に向けて皆様からの提案やお声をお待ちしています。活動アイデアや問題点等、是非お寄せ下さい。

新理事・新運営委員のご紹介

任期途中でしたが、理事長の交代と理事・運営委員の一部交代がありましたのでご報告します。

新理事：植田 奈保美

ひらかた市民活動支援センター 理事長



新理事：平井 清康

前任の伊丹前部長に代わり理事に就任
枚方市環境保全部 部長



新副理事長・新運営委員：田中 晃

環境教育サポート部会
枚二校区コミュニティ役員
シニア自然大学でも活躍



新運営委員：岡尾 秀治

環境教育サポート部会
PFI 事業の担当や出前授業などで活躍



新運営委員：小柳 佳弘

環境教育サポート部会
PFI 事業の担当や出前授業などで活躍



新理事長あいさつ

理事長：丸井 晶子



前理事長谷崎氏が、一身上の都合により退任されることになりました。それに伴い、理事長という重責を担うことになりました。

理事長としての責任や、求められる役割については、全力で応えていく覚悟です。しかし「環境ネットワーク会議」がその目的・役割を果たすためには、やはり何といたっても会員の皆さんの主体的な関わり・活動が最も重要なのは言うまでもありません。

「ひらかた環境ネットワーク会議」の活動がさらに広がり、環境先進都市枚方に大きく寄与できるよう皆さんのさらなる参加を期待しております。ご協力を宜しくお願い致します。



市民・行政・事業者が参画して地球温暖化対策を進める

「(仮称)ひらかた地球温暖化対策事業実行委員会」が発足

ひらかた環境ネットワーク会議では、今年度「地球温暖化対策事業」に力を入れて取り組んでいます。地球温暖化対策を進めるには各主体の積極的な参画が必要とのことから、市民・事業者・行政を巻き込んだ実行委員会を立ち上げて取り組んでいくことになりました。

6月5日には、実行委員会参加の呼び掛けに賛同頂いた団体会員や枚方市職員、ネットワーク会議事務局、企画委員の9名が参加して、第1回の実行委員会を開催しました。

実行委員会の目的や、活動内容、今後の進め方等話し合い、実行委員会メンバーの補強を図り、組織を強化していく方向で合意しました。

メルマガでも流していますが**実行委員メンバー募集**しています

いつからでもご参加いただけます。ストップ地球温暖化を願っている方、そのために何かしたいと思っている方、ぜひ実行委員のメンバーになってください。



イベントのご案内

NPO法人全国まちづくりネットワークの主催で下記の通り「環境にやさしい 花のまちづくり セミナーin ひらかた」が開催されます。

全国まちづくりネットワークは、EM（下欄参照）を利用して環境負荷の小さい河川・湖沼の浄化や、市民の方を対象に生ごみの堆肥化の普及を図るなどの活動を行い、優しい花のまちづくりを全国に根付かせる事を目的にしている団体です。

ひらかた環境ネットワーク会議では、このイベントの趣旨に賛同し後援しています。



環境にやさしい 花のまちづくりセミナーin ひらかた

（参加費無料）

主催：NPO 法人全国花のまちづくりネットワーク

（ホームページ：<http://www.hanano-machidukuri.jp>）

後援：枚方市・ひらかた環境ネットワーク会議・枚方市公園緑化協会

協力：ホース・フレンズ枚方セラピー牧場

日時 平成 21 年 8 月 22 日（土）開場 9：30 開演 10：00～12：00

場所 ラポールひらかた 4F 大研修室

枚方市新町 2 丁目 1-35 TEL072-845-1602

内容

講演 10:00～11:00 名桜大学教授 比嘉 照夫

「環境にやさしい花のまちづくりの進め方」

事例発表 11:00～11:40

「リサイクルの実践で花あふれるビューティサロンタカハシ」

「馬を介した花のある地域社会の明るい未来づくり」馬糞堆肥利用

まとめ・Q&A 11:40～12:00

花畑見学 12:00～12:45 セラピー牧場見学（入場料 300 円）馬とのふれあい・昼食など

☆当日の午後から同会場で「善循環の輪 大阪の集い in ひらかた」が開催されます。

お問い合わせ：TEL072-848-3666 FAX072-848-3677



EM (Effective Microorganisms) って!?

有用微生物群（ゆうようびせいぶつぐん、EM、Effective Microorganisms）とは、1982 年に琉球大学農学部教授比嘉照夫が、農業分野での土壌改良用として開発した微生物資材の名称。乳酸菌、酵母、光合成細菌を主体とする有用な微生物の共生体で、農業、畜産、水産、環境浄化、土木建築など様々な分野に利用されている。Effective Microorganisms とは「共存共栄する有用な微生物の集まり」の意味の造語。通称 EM 菌。

（フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』より）

お知らせ コーナー



IKI IKI くずは駅前ワークショップ

くずは駅前を面白くするプロジェクトチームでは、一緒にくずは駅前広場と駅周辺を盛り上げてくださる参加者を大募集しています。

【日時】 7/18（土）、9/19（土）、11/21（土）
1/16（土）、2/20（土）計5回

各日午前10時～正午

【場所】 くずは体育文化センター3階会議室
（詳細は同送のチラシにてご確認ください）

映画【地球交響曲第2番】自主上演会

【日時】 11月22日（時間未定）

【場所】 枚方市市民会館大ホール

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせは、ひらかた環境ネットワーク会議事務局までご連絡ください。

☎ 072・847・2286

ひらかた環境くらわんか塾受講生募集

～環境教育サポーター養成講座～

枚方市では、市立の幼稚園、小学校、中学校に学校版環境マネジメントシステム（S-EMS）を導入して環境教育活動のしくみを整えています。

枚方の環境教育の現状や環境保全の取り組み、学校での取り組みについて学ぶ基礎編（5回）、環境サポーターの実際の活動について学ぶ実践編（3回）の全8回の講座を通して、S-EMSによる環境教育活動をサポート出来る「環境教育サポーター」を育成します。

【講座日程】 8月～11月（全8回）

【場 所】 メセナひらかた会館 等

【参 加 費】 2,000円（第5回の学校園見学の交通費は、各自己負担です）

【募集定員】 30名程度

【申込締切日】 7月31日（金）

講座終了後、「環境教育サポーター認定証」を発行します。学校のS-EMS審査に同行し、地域や学校の環境教育活動のサポート役として活動することが望まれています。

（詳細は同送のチラシにてご確認ください）

「定額給付金 寄付キャンペーン」へのご協力ありがとうございました

大阪ガス㈱北東部リビング営業部コミュニティ室様、前西厚臣様、他匿名希望の方3名様から合計50,000円の寄付を頂きました。

寄付金は、ひらかた環境ネットワーク会議の事業に使わせて頂きます。

ありがとうございました。

会員数 197名：正会員 173名（個人 140、非営利団体 21、営利団体 12）

賛助会員 24名（個人 24、非営利団体 0、営利団体 0） ※平成21年6月30日現在

団体紹介 コーナー

枚方いきもの調査会

代表幹事：石川新三郎 868-1841

総合事務局：長田 勝 851-4171

事務局 E-mail：szb-ishikawa@est.hi-ho.ne.jp



枚方いきもの調査会は、2001 年末に終了した「枚方ふるさといきもの調査」に参加した調査員有志により、枚方のいきもの調査を継続し、毎年調査報告書を発行しようと発足した、市民自らの手で市内に残る自然の調査や保護に取り組む自主的な会です。以来今年で8年目になります。

会の合言葉は、「残したい枚方の自然」（枚方のいきものを好きになろう）です。野鳥・植物・昆虫・メダカと魚の部会があります。活動は、枚方市の各地の調査地を決めて調査会（月1～2回）を行っています。調査結果は、会報・年報などで

発表しています。会員は、家族会員を含めて120人ほどです。調査会には、会員以外でも自由に参加できます。

各部会の主な調査地は、東部地域（穂谷地区・尊延寺周辺・国見山）・淀川河川敷・山田池公園・天の川・穂谷川・船橋川・市内の池と水路他です。

調査会への2008年の年間延べ参加人数は、野鳥部会、植物部会、昆虫部会、メダカと魚部会を合わせて1000名位です。どの部会に参加されてもOKです。お問い合わせは上記までどうぞ。

昆虫部会

“枚方の昆虫の世界を見てみよう”

メダカと魚部会

“子供の目線で、メダカと魚の生息環境を見つめ直そう”

野鳥部会

“…可愛い小鳥達に、逢って見ませんか”

植物部会

“春から秋、山野の花を楽しく観察しませんか！”



編集後記

5月から当事務局でお世話になっております枚方在住4年目の青木麻里です。枚方の事や環境の事、まだまだ新米ですので、ご指導ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願いします。

趣味で自然ばかりカメラに撮り続けてきましたが、子どもが産まれてからは、より一段と「いつまでも生き物が息づく緑豊かな環境であってほしい」と“未来の自然”について想いをはせるようになりました。

7月30日上演の「KIZUKI」、少しでも多くの方に見て頂き、地球の未来について何か感じて頂けると幸いです。（青木 記）

ひらかた環境ネットワーク会議会報「環境ひらかた」第22号

平成21年7月1日発行（年4回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議
〒573-0042 大阪府枚方市村野西町番1号

サプリ村野内（旧村野小学校）

電話 072-847-2286

FAX 072-847-2286

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyoku.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyoku.net>

発行責任者：丸井 晶子

編集責任者：廣田 武司

この会報誌は古紙再生紙・ソイインクを使用しています。